



平成28年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フジコー

コード番号 2405 URL <http://www.fujikoh-net.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 直人

問合せ先責任者 (役職名) 管理部チームリーダー

(氏名) 長峰 克典

TEL 03-3841-5431

四半期報告書提出予定日 平成28年5月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第3四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第3四半期	2,016	5.3	208	△24.6	184	△19.4	111	△9.0
27年6月期第3四半期	1,915	2.7	276	9.2	228	13.3	122	2.1

(注)包括利益 28年6月期第3四半期 93百万円 (△19.8%) 27年6月期第3四半期 116百万円 (△2.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第3四半期	28.75	28.72
27年6月期第3四半期	32.37	32.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年6月期第3四半期	6,461	2,220	28.6
27年6月期	4,362	1,851	39.4

(参考)自己資本 28年6月期第3四半期 1,844百万円 27年6月期 1,719百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	5.00	—	4.00	9.00
28年6月期	—	5.00	—		
28年6月期(予想)				5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,760	7.5	350	1.8	310	6.5	190	19.2	49.74

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年6月期3Q	3,891,000 株	27年6月期	3,820,200 株
② 期末自己株式数	28年6月期3Q	123 株	27年6月期	78 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年6月期3Q	3,884,575 株	27年6月期3Q	3,792,533 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、作成日現在において入手可能な情報に基づいて算定しております。今後の経済状況の変化により、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項について、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間における取り組みは、建設系リサイクル事業において受入数量の確保と受入価格の安定化に努めてまいりました。建設系廃棄物を取り巻く市場環境は一段と厳しさを増しておりますが、当社施設での受入数量及び受入単価と外注先に関する受入単価を含めた動向等のバランスを考慮しながら安定稼働と収益の確保に注力しております。

また、新規事業であります森林発電事業は、平成28年2月から一戸町役場、コミュニティセンター並びに小中学校への電力小売を開始しております。バイオマス発電施設の建設工事はプラント設置工事及び建設・外構工事も概ね完了し、営業運転開始に向けた準備を進めるとともに発電施設の燃料となる森林木材の安定確保に向け、地元関係者との協議を進めております。

これらの結果、売上高は2,016百万円（前年同期比5.3%増）となりました。また売上原価は1,581百万円（前年同期比11.3%増）となりました。これは一戸町で進めております森林発電事業において、電力購入費用が前年同期比で大幅に増加しており、その他維持管理費用が増加したことによるものであり、売上総利益は435百万円（前年同期比11.9%減）となりました。

販売費及び一般管理費は227百万円（前年同期比4.3%増）となり、一戸町での事業開始に向けた人件費、委託費用等が増加しております。その結果、営業利益が208百万円（前年同期比24.6%減）となり、営業外費用は支払手数料が低減しておりますが、経常利益は184百万円（前年同期比19.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は111百万円（前年同期比9.0%減）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次の通りであります。

①建設系リサイクル事業

（単位：百万円）

	当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	前年同期比	計画	計画比
売上高	1,593	1,618	△1.6%	1,574	1.2%
売上原価	1,178	1,117	5.4%	1,122	5.0%
売上総利益	414	500	△17.2%	452	△8.3%

建設系リサイクル事業は、第2四半期であります平成27年10月以降は各施設ともに安定的に稼働しておりますが、建設廃棄物の発生状況は厳しい状況が継続しております。特に平成28年2月以降の受入数量は各取引先ともに減少傾向であります。焼却施設と発電施設を合わせた受入数量は前年同期比で4.7%程度減少しており、第3四半期であります平成28年1月～3月は前年同期比で6.2%減少しております。廃プラスチック類の受入数量は累計、第3四半期ともに前年同期比で増加しております。発電施設の売電数量は法定点検の影響により今期累計で0.3%減少しておりますが、第3四半期は安定稼働により6.9%増加しております。売電単価の向上により売電売上は前年同期を20%強上回っております。

売上原価は、前年同期比及び計画比ともに外注委託費用、維持管理費が上回っております。施設改修の実施と改修時の外注委託費用が増加したためであります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,593百万円（前年同期比1.6%減）、売上原価は1,178百万円（前年同期比5.4%増）となった結果、売上総利益は414百万円（前年同期比17.2%減）となりました。

②食品系リサイクル事業

(単位：百万円)

	当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	前年同期比	計画	計画比
売上高	188	193	△2.6%	189	△0.6%
売上原価	180	196	△8.2%	177	1.6%
売上総利益又は 売上総損失(△)	8	△2	-	12	△32.1%

食品系リサイクル事業は、液状化飼料の販売拡大に向けた新規受入先の開拓営業を継続してまいりました。再資源化センターにおいて、野菜等の受入制限を実施してから受入数量が前年比で減少する事態が継続していましたが、新規取引先の開拓等により平成28年1月～3月において前年同期比で7.6%増加しております。また平成28年4月以降ではありますが、学校給食等の新規取引を受注しております。液状化飼料の販売数量も前年同期比で累計が16.2%、第3四半期が18.9%増加しております。銚田ファームについては、出荷頭数は増加しておりますが、販売単価が昨年末から低調に推移しているため、販売売上は若干減少しております。

売上原価は前年同期比で人件費、維持管理費、並びに銚田ファームでの販売原価が減少しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は188百万円（前年同期比2.6%減）、売上原価は180百万円（前年同期比8.2%減）となった結果、売上総利益は8百万円（前年同期は2百万円の損失）となりました。

③白蟻解体工事

(単位：百万円)

	当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	前年同期比	計画	計画比
売上高	138	102	34.8%	107	28.8%
売上原価	130	106	22.4%	109	19.5%
売上総利益又は 売上総損失(△)	7	△3	-	△1	-

解体工事は、消費増税の反動等により工事件数の減少を見込んでおりましたが、施工体制の拡充及び営業活動の強化により工事件数が増加しております。また、白蟻工事は取引先の仕様変更により、新築工事が大幅に減少する見通しでありましたが、既存工事件数が大幅に増加しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は138百万円（前年同期比34.8%増）、売上原価は130百万円（前年同期比22.4%増）となった結果、売上総利益は7百万円（前年同期は3百万円の損失）となりました。

④森林発電事業

(単位：百万円)

	当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	前年同期比	計画	計画比
売上高	96	-	-	81	18.5%
売上原価	91	-	-	72	26.5%
売上総利益	4	-	-	8	△47.1%

森林発電事業は、バイオマス発電施設は建設工事中でありましたが、大志田ダムから発生する小水力電力を活用し、平成27年12月から一戸町内の事業者への小売事業を開始しております。また、平成28年2月から蓄電池を活用し、一戸町役場及び小中学校等の一戸町関連施設への電力小売りを開始しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は96百万円、売上原価は91百万円、売上総利益は4百万円となりました。

なお、森林発電事業は第1四半期連結会計期間より開始しておりますので、前年同期比等の比較分析を記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べて2,098百万円増加し、6,461百万円となりました。主な増減要因は次のとおりです。

流動資産については、売掛金及びたな卸資産が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて207百万円増加し、1,278百万円となりました。

固定資産については発電施設の建設仮勘定の計上等により、前連結会計年度末に比べて1,891百万円増加し、5,182百万円となりました。

流動負債については短期借入金及び1年以内償還予定の借入金が増加するとともに固定資産圧縮特別勘定の計上等により、前連結会計年度末に比べて690百万円増加し、1,371百万円となりました。

固定負債については資産取得にともなう借入金等により、前連結会計年度末に比べて1,039百万円増加し、2,868百万円となりました。

純資産については、設備投資に対する非支配株主からの払込による収入等により、前連結会計年度末に比べて369百万円増加し、2,220百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間の売上高は概ね計画通りであります。売上原価は建設系リサイクル事業で経年劣化による改修工事等で維持管理費46百万円、改修工事期間の外注委託費用が22百万円、計画を上回っております。食品リサイクル事業の売上原価は委託手数料が2百万円計画を上回っております。解体工事・白あり工事も外注工事費用が増加しておりますが、売上高の増加により利益は改善しております。

第4四半期は主力の建設系リサイクル事業において、新規取引先の拡大により売上高の積み増しを見込むとともに、新規事業であります森林発電事業の営業運転開始により、発電事業の安定化に努めてまいります。

現時点におきまして前回公表数値に変更はありません。変動が見込まれる場合は、必要に応じて適時開示してまいります。

(単位：百万円)

	当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	前年同期比	計画	計画比
売上高	2,016	1,915	5.3%	1,953	3.2%
売上原価	1,581	1,420	11.3%	1,481	6.7%
売上総利益	435	494	△11.9%	472	△7.7%
販売管理費	227	218	4.3%	220	3.4%
営業利益	208	276	△24.6%	252	△17.3%

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)および「地方税法等の一部を改正する等の法律」(平成28年法律第13号)が平成28年3月31日に公布され、平成28年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率等の引下げ等が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産および繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、従来の32.30%から平成28年7月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については30.86%に、平成30年7月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については30.62%となります。

この結果、当第3四半期連結累計期間において、繰延税金資産が951千円減少し、法人税等調整額が951千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	533,068	580,271
売掛金	285,131	350,144
たな卸資産	141,189	270,374
その他	111,053	78,375
貸倒引当金	△146	△896
流動資産合計	1,070,295	1,278,268
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,151,137	2,151,497
減価償却累計額	△853,750	△900,386
建物及び構築物(純額)	1,297,386	1,251,110
機械装置及び運搬具	2,665,216	2,731,058
減価償却累計額	△1,807,268	△1,886,981
機械装置及び運搬具(純額)	857,948	844,076
土地	231,995	231,995
建設仮勘定	729,693	2,649,157
その他	52,335	56,078
減価償却累計額	△38,709	△43,833
その他(純額)	13,626	12,244
有形固定資産合計	3,130,650	4,988,585
無形固定資産	8,272	5,847
投資その他の資産		
投資その他の資産	154,565	192,358
貸倒引当金	△1,586	△3,872
投資その他の資産合計	152,978	188,486
固定資産合計	3,291,901	5,182,918
資産合計	4,362,197	6,461,187

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	213,532	258,580
短期借入金	-	200,000
1年内返済予定の長期借入金	172,360	560,695
未払法人税等	74,475	21,521
賞与引当金	-	20,959
その他	221,022	309,833
流動負債合計	681,390	1,371,590
固定負債		
長期借入金	1,697,252	2,750,499
その他	131,969	118,294
固定負債合計	1,829,221	2,868,794
負債合計	2,510,611	4,240,384
純資産の部		
株主資本		
資本金	481,950	499,470
資本剰余金	580,923	611,798
利益剰余金	656,582	733,546
自己株式	△35	△59
株主資本合計	1,719,420	1,844,756
新株予約権	1,438	-
非支配株主持分	130,726	376,046
純資産合計	1,851,585	2,220,802
負債純資産合計	4,362,197	6,461,187

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)
売上高	1,915,009	2,016,759
売上原価	1,420,637	1,581,067
売上総利益	494,372	435,692
販売費及び一般管理費	218,155	227,555
営業利益	276,217	208,136
営業外収益		
受取利息	175	152
受取家賃	5,850	5,850
その他	3,793	7,751
営業外収益合計	9,818	13,754
営業外費用		
支払利息	21,539	25,006
支払手数料	32,346	8,000
その他	3,546	4,554
営業外費用合計	57,432	37,560
経常利益	228,602	184,330
特別利益		
固定資産売却益	3,708	2,021
国庫補助金	421,689	-
特別利益合計	425,398	2,021
特別損失		
固定資産売却損	5,236	-
固定資産除却損	13,297	4,444
固定資産圧縮損	421,689	-
リース解約損	-	3,008
特別損失合計	440,223	7,452
税金等調整前四半期純利益	213,777	178,898
法人税、住民税及び事業税	79,880	69,783
法人税等調整額	17,051	15,355
法人税等合計	96,931	85,139
四半期純利益	116,845	93,759
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,932	△17,940
親会社株主に帰属する四半期純利益	122,778	111,699

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	116,845	93,759
四半期包括利益	116,845	93,759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	122,778	111,699
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,932	△17,940

- (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成26年7月1日 至 平成27年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	建設系 リサイクル 事業	食品系 リサイクル 事業	白蟻解体 工事	森林発電 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	1,618,587	193,820	102,601	—	1,915,009	—	1,915,009
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,618,587	193,820	102,601	—	1,915,009	—	1,915,009
セグメント利益又は 損失(△)	500,759	△2,486	△3,900	△22,448	471,924	△195,707	276,217

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△195,707千円は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年7月1日 至 平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	建設系 リサイクル 事業	食品系 リサイクル 事業	白蟻解体 工事	森林発電 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	1,593,029	188,696	138,340	96,692	2,016,759	—	2,016,759
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,593,029	188,696	138,340	96,692	2,016,759	—	2,016,759
セグメント利益又は 損失(△)	414,464	8,547	7,985	△39,452	391,545	△183,409	208,136

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△183,409千円は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。